

### ◆ 今年も残すところ 1ヶ月となりました。

富山のみなさんこんにちは。第3アリアンサでの生活も残り3ヶ月となりました。2017年も残すところあと1ヶ月となり、最近では2017年を振り返っています。今年は3月に自身の勤務校で卒業生を出し、4月からはブラジルに来て JICA ボランティアとして働く機会を与えていただくなど、充実した1年間であったように感じています。一方で、ブラジルに来てからは自身の経験や実力の無さを痛感する毎日であり、辛い1年間とも言えるような気がします。毎日が自分との闘いですが、このような機会は必ず将来どこかの場面で生きてくるはずですから。そう信じて残りの任期を大切に過ごしたいと思っております。

富山は年末が近づくとつれて気温がかなり下がり、雪も降る頃だと思っております。しかし、ブラジルの気候は全く異なります。こちらの季節はほぼ夏で、気温は涼しい時でも 30℃以上もあります。これまで寒い年末しか過ごしてこなかった自分にとっては不思議な感覚です。

それでは、今月の出来事を写真と共に紹介していきます。

### ◆ 凄まじい頻度で停電が発生します。

ブラジルでは頻繁に停電が起こります。雨や風が原因で起きることが多く、特に今の時期は雨の日が続くので1週間に最低1回は停電します。時には木が電線に触れないように木を切りに電力会社の人や業者がやってくるのですが、その時は何のお知らせもなく突然停電します。「それくらい連絡してくれても良いのではないか・・・」と思いつつ、海外では郷に入るとは郷に従うしかありません。復旧には平均



3時間くらいかかります。停電が起きた時は写真のようにロウソクを灯して生活をします。ブラジルで生活していろいろなものに慣れましたが、停電には未だに慣れることができません。日本にいる時は一切感じなかった電気の有り難さを感じています。日本を離れて生活をするとなりに便利なことに慣れ過ぎていて自分が情けなく思われる日々です。

## ◆ 低学年お話発表会 11月25日(土)

第1～3アリアンサ、ミランドポリスの日本語学校に所属する12歳以下の児童が日頃の学習の成果を発表する「お話発表会」がミランドポリス日本語学校で開催されました。それぞれの学校の生徒が自己紹介、童謡、作文、劇などを暗記して発表します。この行事は日本語学校で行われる行事の中でも子どもたちが最も嫌いな行事らしいのですが、どの子も自分のベストを尽くして堂々と発表をしていたように思います。

第3アリアンサの子どもたちは自己紹介をメインに発表しました。今回の経験を生かして、来年はさらにレベルを上げた発表をしてくれることを願っています。



## ◆ ノロエステ地区野球大会 11月25日(土)～26日(日)

ノロエステ地区の野球大会が行われました。4チームが参加し土曜と日曜の2日間で総当たりのリーグ戦で順位を決めます。前にもお伝えしたかもしれませんが、ブラジルの野球は草野球でも硬式球を使って試合をするので、硬式野球が好きな僕にとっては最高の環境です。僕の所属するアリアンサチームには10代から40代の選手が所属しています。土曜日に2連勝して迎えた最終戦は点を取ったり取られたりの接戦となりました。1点リードした6回の表になんと雨が降り出しコールドゲームとなり優勝しました。久しぶりの優勝だったそうで、僕自身は日曜日のみの参加で、出場機会もありませんでしたが、チーム一丸となって優勝できたことは大変嬉しいことでした。

